
「TIME WELL SHARED」のために 世界各国のIWCファミリーが集結

シャフハウゼン、2020年3月30日 – 世界が健康危機に直面する中、世界各国のIWCファミリーがともに立ち上がり、「TIME WELL SHARED」をスタートさせました。これは、IWCの社員やブランドアンバサダー、そしてパートナーがデジタルチャネルを通して、時間、知識、経験、情熱を分かち合おうとする取り組みです。その目的は、時間を最大限活用し、互いにつながり合い、関わり合い続けることで、人々を楽しませ、サポートし、勇気づけることにあります。

こうした先が見えない孤立した状況の中、世界各国のIWCファミリーのメンバーが団結し、「TIME WELL SHARED」という名の取り組みを立ち上げました。

「大変な時代を迎えている今、私たちは人々に団結力と希望、そして、ポジティブでいよう、というメッセージを届けたいのです。この自発的な取り組みを通して、IWCファミリーと人々を繋ぐ新たな方法を提案したいと考えています。時間を最大限に活用し、互いにサポートし合って、一層強くなれるように、全ての人々に勇気とインスピレーションを与えることを、私たちは目指しています。」と、IWCシャフハウゼンCEOのクリストフ・グランジェ・ヘアは語ります。

「TIME WELL SHARED」では、これから数週間に渡って、IWCが講演やスピーチ、ウェビナーなどのオンラインコンテンツをデジタルチャネルで公開します。そして、この厳しい時代を生きる人々に楽しみを与え、支援することを目指します。この取り組みでは、IWCのブランドアンバサダーであるトム・ブレディやファビアン・カンチエラーラ、デビッド・クルサード、マーロ・エンゲル、さらにパートナーのメルセデスAMGペトロナスF1、トッテナム・ホットスパー、ローレウス・スポーツ・フォー・グッド、アントワーヌ・ド・サンテグジュペリ・ユース財団、ソラリス・ヨット、オールバー・ブラウンからの投稿も登場します。

パイロットのマット・ジョーンズは昨年の「シルバースピットファイア - The Longest Flight (最長飛行)」プロジェクトの思い出を共有し、元米国海軍大佐でパイロットのジム・ディマッテオはビジネス界で活かされるパフォーマンスや柔軟性、精度といった海軍の価値観について詳しく説明します。一方、身近なところでは、IWCミュージアムのキュレーターを務めるデイヴィッド・サイファーがIWCの歴史を紐解き、元マーケティング&セールス・ディレクターのハネス・パントリが、これまで語られることのなかったIWCのストーリーを紹介します。

さらに、それぞれの投稿にあるボタンから、IWCと共に任意の寄付を行うことができます。調達された資金により、IWCはセーブ・ザ・チルドレンを支援します。セーブ・ザ・チルドレンは、ウイルス感染が拡大する国の子供たちや家族を守り、国民健康保険制度への支援を高め、子供たちを心理社会的にサポートする方法に対して養育者やケアワーカーの意識を向上させるといった、さまざまなプログラムの強化を目指しています。

<https://www.iwc.com/en/articles/journal/iwc-news-events.html> および www.savethechildren.ch/timewellshared にアクセスして「TIME WELL SHARED」に関する最新情報をチェックし、限定コンテンツをお楽しみください。

IWC シャフハウゼン

1868年、米国の時計技師であり、起業家でもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズはボストンからスイスへ渡り、シャフハウゼンに「インターナショナル・ウォッチ・カンパニー」を設立しました。彼が描いた夢は、先進的なアメリカの製造方法とスイスの時計技師たちが持つ優れた職人技を組み合わせ、その時代の最高の懐中時計を作ることでした。そして彼はIWCの独創的なエンジニアリング手法の基礎を築き上げ、スイスの地で機械式時計の集中生産を確立しました。

IWC シャフハウゼンは150年にわたる歴史の中で、正確かつ頑丈で、顧客にとって使いやすいクロノグラフやカレンダーなどの機能を組み合わせた時計を生み出すことで高い名声を得てきました。またIWCは、チタンやセラミックなどの素材の先駆者であり、チタンアルミやセラタニウム®などの先進的な素材を用いたテクニカルウォッチケースの製造もおこなっています。華美な装飾よりも「形態は機能に従う」という原則を優先するスイス時計メーカーとして、時代を超越した製品への思いは、まさに人生を旅するオーナーたちの夢と志を体現しています。

IWCは、責任を持って素材を調達し、環境への影響を最小限に抑える措置を講じながら、何世代にもわたり受け継がれる持続可能な時計を生み出しています。また、すべての従業員に快適な職場環境を提供し、誇りをもって未来を担う時計職人とエンジニアたちへのトレーニングを実施しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

セーブ・ザ・チルドレン

セーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもに明るい未来を夢見る権利があると考えます。世界中の子どもたちが健やかな人生のスタートを切れるよう、教育の機会を設け、さまざまな危害から保護する取り組みを行っています。日常、危機的な状況を問わず、子どもたちに必要なあらゆることを実行に移し、子どもたちの人生と未来を変えて参ります。

ダウンロード

IWCシャフハウゼンが取り組む「TIME WELL SHARED」の詳細については、press.iwc.comおよびwww.savethechildren.ch/timewellsharedをご覧くださいだけです。

お問い合わせ

IWC シャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

ホームページ iwc.com

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

[iwc-schaffhausen](https://linkedin.com/company/iwc-schaffhausen)

Instagram instagram.com/iwcwatches

Pinterest www.pinterest.com/iwcwatches